

【事業案内・取材案内】 キーワード：福島県、常磐もの、水産加工物、処理水、復興支援、物産展、地域振興  
2023年10月3日

報道機関各位

東京商工会議所

## 【物産展緊急開催のお知らせ】～丸の内・2日間限定！是非お立ち寄りください～ ふくしま応援！特産品物産展（10/11・12）

－「ふくしま常磐もの」をはじめ、美味しく新鮮！安心・安全な福島産水産物の消費を促進－

東京商工会議所（小林健会頭）は10月11日（水）・12日（木）、東京商工会議所本部ビル1階多目的スペースにて「ふくしま応援！特産品物産展」を2日間限定で開催します。

福島では、福島沖（相馬・原町・いわき等）の「ふくしま常磐もの」と呼ばれる、親潮（冷たい海流）のプランクトンで大きくなる豊かな海産物が1年を通じて水揚げされます。特にいわき市では、いわきに水揚げされる魚介類、伝統と工夫から生まれる水産加工品、さらにはそれらに携わる水産関係者も含めて、いわきの「常磐もの」としてブランド化しています。

今回の物産展では「ふくしま常磐もの」として名高いメヒカリのから揚げや、揚げかまぼこ、そして震災復興の象徴ともいわれる浪江地区の請戸漁港で水揚げされたシラスをはじめとして、**安心安全で美味しい水産加工物を多数販売**します。

ALPS 処理水の海洋放出が開始されていますが、ALPS 処理水の処分に当たっては、「トリチウム以外の放射性物質を規制基準以下に浄化」した上で、「海水中トリチウム濃度を希釈することで、放射性物質の濃度を、規制基準を大幅に下回るレベル」にして福島第一原発から海洋に放出しています。また、トリチウムについては、規制基準の1/40（WHO 飲料水基準の約1/7）以下に抑えるとともに、政府・東京電力だけでなく、福島に常駐する国際原子力機関（IAEA）が継続的にモニタリングを行っており、環境や人体への影響はなく、安全であるという見解が示されています。

本催事では、ポスター展示により「福島産の食品が検査により市場流通の安全性が確認されている」こと等もPRし、消費拡大を喚起することを目的としています。

当日は、福島産の旬のぶどうや、福島産の日本酒も販売するほか、福島の水産加工物のPR動画放映や観光パンフレットの配布等も行います。どなたでもお越しいただけますので是非この機会にご来場ください。

名称：「ふくしま応援！特産品物産展」

<イベント情報> [https://myevent.tokyo-cci.or.jp/detail.php?event\\_kanri\\_id=202543](https://myevent.tokyo-cci.or.jp/detail.php?event_kanri_id=202543)

日時：2023年10月11日（水）・12日（木）

11:00～18:00 売り切れ次第終了

会場：東京商工会議所1階 多目的スペース（千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル）

入場：無料

主催：東京商工会議所

協力：福島県商工会議所連合会、（公財）福島県観光物産交流協会、福島県東京事務所

出店：日本橋ふくしま館 MIDETTE

11日の14:30～16:00頃、  
12日の12:00～15:00頃、  
福島県復興シンボルキャラクター  
キビタンが来場予定！  
（途中休憩あり）

### 《オススメ商品 Pickup ! 》



◀ 福島県産の魚を  
使用した水産加工物

浪江地区請戸漁港  
のしらす ▶



【内容に関する問合せ】 東京商工会議所 オフィス環境部 オフィス管理担当 菱川・井上 Tel:03-3283-7857  
【取材に関する問合せ】 東京商工会議所 広報部 広報担当 寺尾・横田 Tel:03-3283-7696